

平成 29 年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	木流笠地蔵コミュニティ広場整備事業
事業主体 (連絡先)	アルプスの会 (白馬村大字北城 6354 代表 新沢 恵)
事業区分	(6) 環境保全及び景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,261,320 円 (うち支援金 : 945,000 円)

事業内容

石積延長 60m 平均高 80cm 自然石土止め石積
黒土 (バーク堆肥入) 表面にマルチング (雑草除け) ほか
シバザクラ 200 株 ハイビヤクシン 200 株を植栽
ベンチ 8 組設置



【整備課所の様子】

【目標・ねらい】

- ① 工事は3年で完成したい
- ② 駅を横断する通路
- ③ 駅東側の駐車場、美術館、その他
- ④ コミュニティ広場としての活用

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

スキー客は減少しているが、外国人の夏、冬の客数としては多くなってきている。ヨッテカシのデータ表によると白馬を訪れるお客様は少しずつ増えていると見られる。白馬の中心である駅周辺の景観と人が集まる環境づくりが必要

※自己評価 【 B 】

【理由】

計画の 2/3 が終わり落ち着いたコミュニティ広場となってきた。地区内の評判も良い。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・ この事業については地区の予算面から見ても長期3年計画で行いたい。
- ・ 小さなイベントなどできるよう、また木流笠地蔵・木流川全体を盛り上げていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある